昭和23年3月24日第三種郵便物認可
昭和25年12月22日日本國有鉄道特別扱承認新聞625号
THE KENMINNOTOMO
昭和26年（1951年）11月1日発行（旬刊）

発行所 和歌山市小松原通一丁目 和歌山県企畫廣報課
編集印刷発行人 山本正三
印刷所 和歌山県印刷所
旬刊 1日、11日、21日発行
定価一部 2円50錢

11月のメモ

一日 社会福祉週間と司法週間はじまる
二日 万国郵便連合記念日
十日 文化の日
十五日 冬の水産まつり（田辺市で）
十六日 赤十字デー
二十日 栄養週間はじまる
二十一日 県政創始八十周年記念日
二十三日 勤労感謝の日
県営競輪はじまる

再任の御挨拶

副知事 荒木和成

十月三十一日をもつて四年の任期を満了するに当り、県議会満場一致の同意を得て本日附で再び和歌山県副知事に任命されましたことは、知事の信任は申すまでもないこと、県民各位の絶大な御支援の賜物と考え、感激に耐えません。顧みれば過去の四ケ年は、地方制度の画期的な改正に引続いて、その大きな目的である地方行政の民主化と地方自治の伸張とが如何に培われるかという大切な時期でありました。この間にあつて、私自身が和歌山県政の躍展にどれだけの力をいたすことができたかを考えますとき、心中まことにお恥しい次第で、唯々おのれの無力を慨歎させられるのであります。地方行政の民主化とは、「県民の、県民による、県民のための行政」でなければなりません。県民の公僕は、県民の「最大多数の最大幸福」を常に念願するものでなければならぬと考えます。

幸い第一次小野県政は、建設的積極的な内容をもつて飛躍的に躍んでおります。私はこの機会に過去を反省し、よりよき公僕として新たな勇気と良心をもつて小野知事の指導を仰ぎ、全力をあげて県政のために奉公いたしたいと考えております。

出納長 井口正夫

民主主義日本の建設の基盤である地方自治の民主化のため地方自治法が制定され、施行後すでに四年以上になつた。県政民主化のため採用された新制度はいろいろあるが公選知事のもとに出納長をおくこともその一つである。官選知事時代は県の会計経理はすべて知事の命令によつて行われたのであるが、新地方自治法では公選知事の支出命令に対して出納長に審査権を与え、場合によつては拒否権も発動できることとして会計経理の適正合理化をはかり県政の民主化に寄与させることになつたのである。

不肖本県の初代出納長として、勤務すること四年、今回任期満了と共に再選せられたのであるが、過去四年をかえり見て新制度が期待し又県民が待望された職責を果し得たかは疑問である。しかし戦後の困乱もおさまり人心も本静をとりかえすと共に最近は国や県の経理上の不正不当な事項に関する一般の関心が高まりつゝあるように考えられるので、このことに関する限り県民の御期待を裏切らぬように努力すると共に出納長制度の確立にまい進したいものと考えている。

協力こそ将来の発展への鍵である

フレデリック・テイ・イエーツ

国家としての主権回復への第一段階である本和条約の調印は、日本人に満足と誇りとに満ちた諒解をもたらしたが、同時に、もし外国の援助なしに自主独立で歩んでゆくとしたならば、経済的並びに社会的の難困難を日本人自身の手によつて解決して行かねばならないという事実をもたらしたのである。

日本は既に人口過剰国であつてしかもその人口は急速に増加しつゝあるが、国民を養うに足る食糧をも充分に生産できず、必要な綿花、鉄鉱、石炭、その他の原料にも欠けている。だから国民に充分な食糧を、衣料を、住居を与えるために、製造品と原料とを交換する手段となる輸出貿易を増大させなければならぬことは明白な事実である。外国貿易において諸外国と競争して勝利をおさめるためにはその価格においても品質においても競争し得なければならない。このことはより一層能率的な生産によつてのみ可能である。即ち生産量の増大をはかり、品質の向上と単価の切下げをはからなければならない。

もし日本が将来の発展と向上を得ようとするならば、国民は協力と善意の精神をもつて一層強く働くべきである。農民も、漁夫も、工員も、労働者も、企業管理人も、銀行も、預金者も、公務員も、一般市民もすべて例外なく、一層偉大な、より良き日本を建設するために、賢明をもつて互うその働きに貢献することができるのである。

すべての人の生活水準が向上するように、また労働環境や社会状態が向上するように、誰もが利己的な利益や一時的な利得を追求することを止めることが必要である。

このような生活水準や労働環境や社会状態の向上発展は、勿論すべての人々が一体となつて働くときにおいて実現可能なのである。

（筆者は総司令部民間情報局近畿地区民間報道部長）

レーダーも備えて 指導船太平丸お国入り

一旦和歌山港に回航して回航式が挙げられましたが、今は再び田辺に戻つて出動の日を待つています。この太平丸が初めてお国入りをした日、折しも本県を襲つたルース台風に見舞れましたが、急いで文里港に待避して災厄を免れたそうです。

太平丸は一四五屯で、ディーゼルエンヂン三〇〇馬力、六気筒の全鋼鉄船で、魚類一万四千貫の積載能力をもつており、平均十ノットの軽快な指導船で、静岡県清水市の三尾造船所で船体を水産紅州のシンボルにふさわしいように改装するとともに、冷凍機、方向探知機を新設し、無線電信機をも完備して回航されてきたものです。

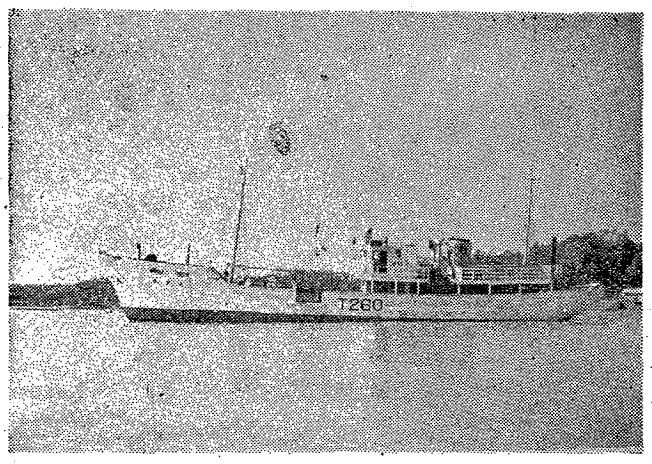
船長、機関長、無電長、漁ろう長の四役以下、二十五名の乗組員はかつて南方海域の漁場で鍛えた人ばかりで、本月中旬には船団に参加して出港、東はミッドウエイ群島から南は赤道直下ニューギニヤ近海まで、太平洋の白波をけたてながらマグロ漁業指導船として活躍することになつています。

わが太平丸の行くところ、素晴しい大漁のあるよう県民の皆さんとともに祈りたいと思います。

なお、先に募集しました本県指導船にふさわしい船名は、応募数六〇二通の多数に上りましたので関係者が慎重に審査して、入選船名を「那智丸」と決定しました。

当選者は生駒茂（湯浅）、岩橋キヨ（田辺）、関重蔵（湯浅）中久保富治（中野上）の四氏でありますが、同一船名の応募者が合議の場合には、簡易裁判所に対しても申立てゝよいことゝなつています。

県が一千百七十五万円を投じて買入れた遠洋漁業指導船「太平丸」は第十四日に初めて田辺湾にその純白の姿を現わし、



写真は指導船太平丸

▲人事異動▼

（十月二十二日附）
森岡 敞（文書課長）
総務部地方課長に補する
宮崎敏太郎（衛生部勤務）
知事公室文書課長に補する
寺本 勤（地方課長）
願により本職を免ずる
（衆議院法制部参事に就任予定）

（十月十五日附）
向井 忠夫（広報係長）
那賀地方事務所勤務を命ずる
種谷 昌三（企画広報課）
企画広報課広報係長を命ずる

あつたため賞金三千円を本等に分けて七百五十円宛贈呈することにいたしました。

また入選船名を直ぐ採用する予定でしたが、船のスカジャップナンバー（アメリカ極東軍に登録されている大型鋼船の番号）を変更することが困難な事情にありますので、将来変更を許可される時期が来たときに「那智丸」を正式に採用することにして、当分は従来の「太平丸」という船名を使用されますからこの点御了承願いたいと思います。

今年の供米は こうして行われます

去る九月二十九日「昭和二十六年産米穀に関する政令」が施行されましたが、これは本年産米の供出割当の手続を規定したもので、従来の手続と同じようになつています。

こゝにこの政令、即ち今年の供米は如何なる方法で行うかを述べて、割当を受ける生産者の皆さんの参考に供したいと思います。

知事が農林大臣から指示をうけると、すぐに県農業委員会の職員を聞いて郡市別の政府買入数量を定め、地方事務所長と市長に指示します。

地方事務所長又は市長は知事の指示をうけると、地区内の町村又は地区農業委員会の代表者に諮り、町村又は地区別政府買入数量を定めてこれを町村長又は地区に指示します。

こうして決められた政府買入数量に対して異議のある生産者は、市町村長又は市の出張所へ十日以内に異議の申立をすることが出来ます。又指示を受けた後に起つた災害（火災その他収穫後の災害）ややむを得ない理由で供出が困難となつた場合は市町村長又は地区へ二十日以内に数量の変更を請求することが出来ます。

このために町村又は地区の供出数量が地方事務所長から指示された数量と一致しなくなつた場合は所長の承認を必要とし郡の供出量が知事の指示と一致しなくなつたときは知事の承認が要ります。

終りに、政府買入数量の決定に当つては生産者の保有数量を確保するようにしなければならず、また知事の指示した採種圃で生産した米穀は、供出の対象にならないことになつています。生産者の皆さんは以上のことを充分了解されて、本年産米の公平な割当と買入数量の確保に努力下さるようお願いします。

（食糧課）

(一) 農事調停申立の範囲

民事調停法では「農地又は農業経営に附随する土地建物、その他の農業用資産の貸借その他の利用関係の紛争」について農事調停の申立が出来ると規定しています、従つてたゞ小作関係だけではなく農地についてのあらゆる紛争は、勿論のこと、農具小屋とか、農業者の住宅、宅地、採草地など農業経営に附随する土地建物についての紛争をも、更に農機具その他農用資産の貸借とか、水利に関する紛争等についても、広く農事調停の申立は、紛争の目的物の所在地を管轄する地方裁判所に対して①調停の申立趣旨（如何なる解決をされたいか）②紛争の実情（紛争の経過並びに現状）を記載した調停申立書を提出するか、又はこれらの事項を裁判所の書記官に口頭で陳述して、証拠書類のある場合はその原本か謄本を差出せばよいわけで、訴訟手続と異り法律にうとい者でも気軽に申立が出来るようになつております。

なお本県の場合は、農事調停の取扱いは和歌山地方裁判所と妙寺御坊、田辺、新宮の各和歌山地裁支部でなされますが、紛争の当事者が合議の場合には、簡易裁判所に対しても申立てゝよいことゝなつています。

なお右の機関による調停が成立すれば、裁判上の和解と同一の効力を有することゝなつていますので、後になつて紛争が再燃するというような不安は先ずありません。

以上のように農事調停は農事に関する色々の紛争について、最も手軽にその申立が出来るのみでなく、裁判と異つて裁判官の外に調停委員や県小作主事も参劃して当事者の了解によつて、条理にかない実情に即した解決を図るものでありますから、農家の方々はいたずらに裁判所を敬遠することなく広くこの制度を活用して本和な村の紛争を速かに円満解決に導かれんことを望んで止みません。

（農地課）

便利になつた農事調停

小作地の地主と小作人との間に生じる種々の紛争を最も公正妥当に、しかも迅速に、手軽に解決するために、大正十三年小作調停法が制定されてから、この法律は農村で広く活用されて来ましたが、今年の十月一日から小作調停法を初め各種の調停法（家事調停を除く）が新たに民事調停法として整理統合されましたので、新法による農事に関する調停（農事に関する調停についてはその特色を生かすために、特別を設けて次項事項を特に規定しています）について、簡単に説明しましょう。

(二) 調停申立の方法並びに手数料

前述の農紛争についての農事調停の申立は、紛争の目的物の所在地を管轄する地方裁判所に対して①調停の申立趣旨（如何なる解決をされたいか）②紛争の実情（紛争の経過並びに現状）を記載した調停申立書を提出するか、又はこれらの事項を裁判所の書記官に口頭で陳述して、証拠書類のある場合はその原本か謄本を差出せばよいわけで、訴訟手続と異り法律にうとい者でも気軽に申立が出来るようになつております。

なお本県の場合は、農事調停の取扱いは和歌山地方裁判所と妙寺御坊、田辺、新宮の各和歌山地裁支部でなされますが、紛争の当事者が合議の場合には、簡易裁判所に対しても申立てゝよいことゝなつています。

更に調停の手数料は調停を求める事項の価額一、〇〇〇円までは一〇円以内と定められ、調停を求める事項の価額の算定の出来ない場合には、その価額を三一、〇〇〇円とみなされます。従つてこの場合の手数料は三一〇円となり決して大きな負担とはなりません。

(三) 調停の機関、並びに調停成立の効力

裁判所が調停の申立を受理すれば、原則として調停主任判事一名調停委員二名以上で組織する調停委員会で調停を行い、農事調停に当つては特に県小作主事が出席して意見を述べることゝなつています。

調停の手数料は調停を求める事項の価額一、〇〇〇円までは一〇円以内と定められ、調停を求める事項の価額の算定の出来ない場合には、その価額を三一、〇〇〇円とみなされます。従つてこの場合の手数料は三一〇円となり決して大きな負担とはなりません

なお右の機関による調停が成立すれば、裁判上の和解と同一の効力を有することゝなつていますので、後になつて紛争が再燃するというような不安は先ずありません

以上のように農事調停は農事に関する色々の紛争について、最も手軽にその申立が出来るのみでなく、裁判と異つて裁判官の外に調停委員や県小作主事も参劃して当事者の了解によつて、条理にかない実情に即した解決を図るものでありますから、農家の方々はいたずらに裁判所を敬遠することなく広くこの制度を活用して本和な村の紛争を速かに円満解決に導かれんことを望んで止みません。

（農地課）

選挙人名簿の縦覧 十一月五日から十九日まで

選挙で最も大切なことは選挙権と被選挙権です。然し私たちは実質的に選挙権の要件を具えているということだけでは、まだ投票することができません。本当に投票する資格を得るためには、更に選挙人名簿に登録されているという形式的な要件を整えなければならないのです。

基本選挙人名簿の調整は、現在の制度では職権登録主義が行われていますので、市町村の選挙管理委員会が、今年の十月十五日現在でその市町村に引続いて三ケ月在住住んでいる者で、十二月二十日現在で満二十才以上になる人を調査して十月末日までに名簿に登録することになつています。然し禁治産者と禁こ以上の刑に処せられてその執行を受けることがなくなるまでの者（法律の定めるところにより行われる選挙、投票、国民審査についての犯罪以外の犯罪による刑の執行猶予中の者を除く）は名簿に登録されません。選挙人名簿の調整は以上のような方法でなされますので、選挙人の側から一々申告する必要はないのですが、この名簿に漏れていると投票する資格がないものとされていますから選挙人も名簿調整について充分の注意を払つて戴きたいものです。

また、この脱漏を防ぐために十一月五日から十一月十九日までの十五日間、市役所（町村役場）又は市町村選挙管理委員会の指示した場所で名簿を縦覧に供することになつていますから、選挙人の方々は必ず縦覧に行つて下さい。

海区漁業調整委員の選挙に使用する人名簿も同じく縦覧いたします。

選挙人の皆さん！ これからの選挙には一人残らず明らかに投票できるように、名簿の登録をこの期間中によく確かめておきましょう。

直通電話開通

東京都東銀座の木挽館ビルにある県物産販売斡旋所は従来直通電話がなく、ビルの交換を経由していましたが、今回次の通り直通電話を新設しましたから積々御利用下さい。

銀座（57） 九〇九五番

なお、神田旅籠町の斡旋所農産品部は従来通り、下谷〇六六四番です。

猪退治に奨励金

ハンター待望の猟期きたる

待望の狩猟が解禁されました。野にも山にも狩猟鳥獣がハンターを招いています。秋空高く響く猟銃の響き、木枯しの山野に愛犬を伴つて獲物を探し求める愉快さ、思つただけでも血湧き肉躍る感じがします。

近頃猪による農作物の被害が増えているという声を県下各地で聞きますが、この大きな原因の一つは狩猟免許者の減少でありましよう。また戦後の食糧事情のひつ迫で猪のせい息地附近まで耕作されたり猪の好む甘藷などが栽培されるようになつたので、従来カニや山芋を常食として一晩中餌をあさり廻つていたものが容易に飽食できることを覚え、農家の丹精こめた農地を容赦なく跳梁するようになつたものとも考えられます。猪は相当古くからすんでいるようですが、たやすく食糧を得られて栄養状態が良好なので繁殖率も旺盛となり、毎年の狩猟期間中に二千頭内外の捕獲実績を挙げているにもかゝわらず農作物の被害が年を追うて増大している有様です。

県では電気柵による農作物の被害防止を計画していますが、これは局部的な防止方法に止まりますので、この際もつと積極的な撲滅をはかることが先決問題だと考えられます。ところがこれはなかなか困難なことで、池の中の魚類でも一網打尽にすることができないのに、まして深山連峰にすんでいる猪の根絶をはかることは非常にむつかしいことはいうまでもありません。然し狩猟免許者の増加をはかつて、猪の繁殖期間前である狩猟シーズン中に最大限に補獲するようにすれば、相当被害が軽減されるものと確信します。狩猟期間中の二頭は、有害鳥獣捕獲期間の数頭に匹敵するのですから、県でも狩猟者税の負担を軽くするため有害鳥獣駆除奨励金を交付して免許者の増加をはかり、農家にとつて百害あつて一利のない山のギャング猪退治に乗り出しているのです。

現在は民間での銃砲の所持は「銃砲刀剣類等所持取締令」によつて禁止されていますが、狩猟を業とする者や有害鳥獣駆除を目的とする者に限つて公安委員会が所持の許可を与えているのですから、この点を充分認識されて許可を受けた猟銃を最大限に活用して、遊休銃のないようにしてほしいものです。特に今年は各地共に狩猟鳥獣の繁殖が順調ですから、銃器を持つている人は進んで狩猟免許を受け気持よく愉快に狩猟を行つて戴きたいと思います。従来は狩猟法の違反に対して体刑はありませんでしたが、今回の改正で無免許狩猟（密猟者）や、保護区・禁猟区・公道・社寺境内・墓地での狩猟、或いは据銃などの使用者に対しては一年以下の懲役又は五万円以下の罰金が課せられることになり、罰則が大へん強化されましたから違反行為のないよう特に注意して下さい。空気銃を用いてスズメなどを捕獲するにしても、狩猟登録を受けなければ狩猟ができなくなつて、空気銃の違反でも装薬銃と同じ罰則が適用されますから狩猟家の一人一人が自戒し相いましめて、今まで起つたような数々の不明朗な出来事を一掃して、有害鳥獣駆除に協力して貰いたいと思います。

保母試験を実施

準備講習会も

十一月二十七日から三日間、保母試験が実施されますが、これに先立つて十二日から十七日まで、受験者の便宜をはかるための保母試験補講講習会を行うことになりました。この講習会は県庁正門前の県立盲学校青鳥館で行われますが、ここで試験科目についての基礎理論と実践の指導とがあります。受講料三百円を添えて十一月十日までに県庁児童課まで申込んで下さい。

受講資格は、新制高校を卒業したもの、旧幼稚園令による保母免許状を持つもの、旧幼稚園令による保母養成施設を卒業したもの、旧制中学校を卒業したもの及び文部大臣がこれと同等以上の資格を有すると認定したもので、児童福祉に関する事業に二ケ年以上の経験をもつか、児童福祉施設で三ケ年以上児童保護に当つたもの、又はこれらの外、知事が適当と認めるものとなつています。

なお、保母試験は二十七日から三日間、和歌学芸学部で行われますが、受験希望者は十一月二十四日までに、履歴書、写真、最終学校卒業証明書、戸籍抄本（又は戸籍事項証明書）、健康診断書、受験料とともに受験願書を児童課まで提出して下さい。

試験科目は、社会事業一般、生理学、保健衛生学、看護学及び実習、栄養学及び実習、保育理論、保育実習の八科目と口頭試問で、受験資格は講習会の受講資格と同じです。くわしいことは県児童課でお聞き下さい。

飲食店には必ず調理士を

給食施設

私たちの日常生活の上で飲食物は欠くことのできないものでありますが、この飲食物によつてしばしば伝染病や中毒事件が発生したりあるいは寄生虫に冒されるなど衛生上の危害を受けるときには貴重な生命をおびやかされることさえあります。更にまた、栄養に欠陥のある食物を続いて摂る場合には、だんだん身体の抵抗力が衰えて健康に大きな影響を受けるということも考えられます。

このように大切な飲食物はたいがい調理の過程を経てから私たちの口に入るものでありますから、一般家庭はともかくとして、飲食店や集団給食施設などでは公衆衛生の見地から、ある程度食品衛生学や栄養学を身につけた資質のある人（調理士）が飲食物の調理にあたることが最も望ましいわけです。

そこで厚生省案として提出されていた調理士の免許制度を定める「調理士条例」が六月七日に、これに伴う施行規則が八月三十日にそれぞれ制定されたわけですが、この条例によりますと、食物の調理を本業とする調理人が知事の行う試験に合格して免許を受けると、初めて「調理士」の称号をとることができることになつています。こうして努力して得た調理士のことですから、今後は他の調理人たちが勝手に「調理士」と名乗つたり、とにかく調理士にまぎらわしい名称を用いることも条例で禁止しています。従つて調理士は社会的に認められ、その地位を保障されることは勿論ですし、また近畿では京都・兵庫・大阪・滋賀の四府県でも既に免許制度を実施していますから、本県の調理士が将来どこの府県へ転出しても無試験で免許証が得られるという便もはかれるでしょう。

知事の行う調理士の試験は、調理の実務に二年以上従つた調理人であれば、学歴を問わず誰でも受けることができます。また試験に合格した人は、必要な書類を添えて知事に申請すれば、何時でも調理士の免許が与えられます。然し試験に合格してから（免許を受け本年度中には第二回を十二月に第三回を来月二月頃に実施する予定です。

なお試験の前には、できるだけ受験者の勉強に資するために講習会を開催される筈ですから受験希望者は、この講習を受けて試験の内容を知り、公衆衛生全般の智識を養うのに役立たせて戴けば結構だと思います。また別に「調理士必携」ともいうべきパンフレットをつくつていますから、希望者は最寄りの保健所へ申込んで下さい。

最後に注意しなければならないことは、次にかゝげるような不特定又は特定の人々に食事を供する施設や場所の管理者は、この条例によつて必ず調理士をおかなければならないことを義務づけられています。もつともこの条例の公布一周年に当る来年の六月七日までは猶予されていますから、この期間に行われる試験に合格した調理士を雇い入れればよいわけです。

条例で調理士を置くことを規定された施設

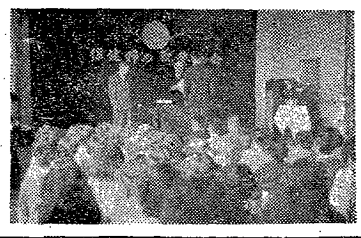
一、飲食店営業（外食券食堂、一般食堂で料理店、すし屋、そば屋、旅館、仕出し屋、レストラン、カフエー、バー、キヤバレー、その他設備を設けて食品を調理し、又は客に飲食させる営業）

二、集団給食施設（寄宿舎、学校、病院、工場、会社などの施設で、継続的に不特定又は多数の人に食品を供与するもの）

結婚式や七五三祝を簡単にしよう

多くの結婚式が十一月中行われます。この月は父、七才五才三才の子供を祝うのでたいお祭りである七五三を翌行する時期です。七五三等種々なお祝やお祭は勿論結婚式をも簡素化しようと努力が多くの人々によつて払われていますが、その主な目的はこれらの祭に関する多くの人々殊に低額所得者の負担を軽減し、同時に伝統的な日本の祭や儀式を保存しようとすることであります。ある町の婦人会は新婦や仲人の式服を多く集めこれを無料で参加者に貸しています。又七五三の子供を町の公会堂に集め式典の参加者には紅白の餅を祝いの印に与えています。

保健婦の歌発表会



さきに入選を決定した環境醫氏作詞の「和歌山県保健婦の歌」と、目代氣氏作詞の保健婦をたたえる歌「無いカバンで」は、県教育庁北原雄一氏に作曲を依頼していましたが、この程できあがりましたので、十月二十日午後一時から県立盲学校内青鳥館で盛大な発表会を開き、併せて入選者の表彰を行いました。当日は一般の来賓者も多数に上り、作曲者の歌唱指導があつて、午後三時半盛会裡に散会しました。

なおこの保健婦の歌は、保健婦制度実施十周年を記念して募集したもので、本県が全国にさきがけて制定したものであります。

農村青少年のための四Hクラブの話

農村の青少年諸君は油断をしてはいけません。もし油断すると、諸君の学力は年々に低下します。どん底位低下するかといいますと、義務教育を修了してから一人前の大人になるまでに、およそ小学校の四年生程度まで落ちてしまいます。これでは農村の将来に対して明るい理想的な夢をもつことはとてもできない相談でしょう。

それではどうしたらよいでしようか。ここに紹介する四Hクラブは、アメリカの農村青少年がやつている勉強のしかたですが、わが国でもすでに各地にとり入れられて、次第に活発な動きを見せようとしているものです。

四Hクラブは、アメリカでは五十年余年の歴史があり、そのすばらしい成績は世界的に認められています。

四Hとは、いうまでもなく頭脳（考え、計画し、批判する力＝Heab）温情（親切誠実、寛厚な心＝Heart）技能（役立つ腕＝Hand）及び健康（Helth）の四つです。四Hクラブでは、これらの四つのHを片寄らないで育てるよう奨めるのですが、中でも次の二つの目標が達成できるよう、巧みに仕組まれています。

その二つとは

① 科学的な物の見方や考え方、また知識や技術を学ぶこと

② 民主的な考え方や態度を身につけること

の二つです。

集会・プロジェクト・チームワーク

四Hクラブでは、気の合う者同志が自主的にクラブを作ります。人数は少いものは数人、多いのは二十人以上に及ぶこともありますが、あまり多人数なのは望ましくないといわれています。

クラブは自ら規約を作り、会長や書記、会計などの役員を会員の中から互選します。こうして毎月一日集会を開いて、会員にとつて身近かな問題を議事として取り上げ、これを共同思考によつて解決の軌道に乗せてゆきます。必要に応じては委員を挙げて委員会の活動もやります。このような集会の運営や委員会の活動は、正しい民主的な手続によつて進めるものでこの経験が会員に民主的な物の考え方や態度をいつの間にか身につけさせることになります。

四Hクラブはプロジェクトのクラブです。クラブ員はそれぞれ一つ以上のプロジェクトを持つて活動します。プロジェクトというのは、例えば作物の栽培、家畜の飼育、衣服の裁縫、食物の調理といつたもので、勉強するための単位になり、学校の教科目でいう単位に当るものです。その内容は程度の低いものから高いものまで段階層にも考えられ、クラブ員は、その一つを完了すれば次次の上に進むというように、プロジェクトはその程度や種類において、どこまでも高く、また広く進めて行けるので、いわばこうして次第に四Hの上級に進んでゆくわけです。このように農業や生活の実際と取組んで、身近かな具体的な解決に当りつつ経験をつんで行くのが、「実践によつて学ぶ」四Hクラブの特色なのです。

四Hクラブの勉強の仕方は、チーム・ワークだともいえましよう。四Hクラブでは、同種同種のプロジェクトには五人以上のクラブ員がたずさわるようにします。それは、こうすることによつて互に智識や経験を交換することになりその進歩も早く、またお互に励ましあうこともできるからです。これがクラブ活動の妙味のあるところです。

四Hクラブはクラブ員の自主性を重んじますが、しかもよい指導者の指導がなければなりません。指導者には青年を愛する篤志家がよいので、青年の伸ばしてやろうという教育的な感覚をもち、農業や生活の改善にも熱意があつて何かとクラブのめんどうを見てくれる人であることが望まれます。農業改良普及員もいろいろのめんどうを見ることになつていますが、普及員の立場は担当区域内の農つかのクラブについて、総括的な育成の責任者だ、といえましよう。

―どうするか―プロジェクト活動

四Hクラブの結成の動機には、少くとも二通りのものが考えられます。何か一つのプロジェクトに興味と必要を感じて、同志が集つて結成するもので、養鶏クラブとか養豚クラブとかいつた種類のものがその一つ。もう一つは、地域社会の向上を目指して同志が集るもので、この場合には同一のクラブ内に幾つかのプロジェクトが併立することになります。

前者（プロジェクトクラブ）は先ずプロジェクトを中心としてクラブが作られ、後者（地域社会クラブ）はクラブが先につくられて、それから会員のプロジェクトがきまります。どの場合にもプロジェクトはクラブの生命ともいうべきものですから、その決定には先輩の意見も聞き、クラブとしても論議を尽さなければなりません。この際プロジェクトとしては会員の家庭や地域社会にとつて切実な問題をとり上げるようにし、会員の能力にふさわしい内容のものを選ぶことが大切です。

こうしてクラブ員のプロジェクトがきまるといよいよ各自の活動に入るわけですが、それにはあらかじめ綿密な計画を立てるようにし、計画を立てた上は計画通りに実行し、又実行の結果については自分で反省批判するようにしなければなりません。そしてこのためには一切の経過をくわしく記録することが必要です。こうしたクラブ員の活動を促進するために、クラブはクラブで年次計画を立てゝいろんな活動をします。例えば、プロジェクトに関する討議や、デモンストレーション（演示）や、審査や、記録録の点検や、報告会や展示会などを実施したり、見学旅行や展示会、品評会、公開デモンストレーションなども計画します。

また以上のようなプロジェクト活動に活気をそえるために、集会にはレクリエーションや寸劇などを織り込むようにし、遠足とかキャンプなどというような楽しい行事を計画するのもよいでしよう。これらの行事が幾つかのクラブの間で連合で実施され、更に全県全国というような規模で行われるようになれば、個々のクラブの活動は一層促進されるようになりましよう。

このようにして四Hクラブはプロジェクトのクラブであり、プロジェクトのためのクラブですが公民としての「心」の訓練としては常に世界の動きに注意するようにし、また地域社会に対する奉仕活動をもとり上げてこれらを重視するようにしています。

このような四Hクラブでは地域社会内のいかなる団体ともよく協調がとられるものでなければなりません。既成の青年団はその活動の中にこうした活動の方法を十分とり入れることができましよう。

また成人の組織する農事研究会は弟分としてこれら年少者たちのクラブ活動に協力と援助を惜しまないでしよう。いずれにしろ、青少年たちの成長のためには成人の大きな理解と協力とが与えられなければなりません。

県では農業農事業の一環として青少年クラブ活動を育成助長するために四Hクラブをとり上げ、具体的な指導にのり出しています。

寫眞説明

海草郡山口村四Hクラブは会員三十数名が各々一つずつのプロジェクトをもち、男子は農会普及員の指導で農業技術についての研究を行い、女子は生活改善に関する研究を実践によつて学んでいる。この写真は男子部がBHCの撒布によりウンカの殺虫成績の研究をしているところ。

出來るだけ多くの方に

印

麦の種子消毒は簡単

是非実行しましょう

農家の皆さん、忙しい稲刈りがすむと一いきつく間もなく麦播きです。今年もいよいよ麦播きが間近になりましたが昨年の麦作を振返つて見て、こんな病気がつさませんでしたか？裸麦や小麦の穂が出掛つた頃種全体が黒い粉でおおわれ、やがてこの黒い粉が散つてしまうと軸だけが寂しく残る裸黒穂病や、穂が薄黒く見え近よつて見ると実がうすい膜で包まれその膜の中には黒い粉が一杯つまつてつぶすと黒い粉の出る堅黒穂病や小麦の実が暗緑色をしてなまくさく、この実をつぶすとなまくさい粉が一杯いはいつているなまくさ黒穂病や、穂先から麦の葉が萎びるにつれて葉に淡い黄色の長い縞の条ができ、日がたつと褐色になり、ひどい時には穂がでないで枯れてしまう斑葉病とよう病気があります。これらの病気はすべて麦種の消毒を忘れるとてきます。又これからの病気は後になつて手当をしようと思つてもどうにもなりませんからいまの内から種子の消毒を行いましょう。

麦種の消毒は極めて簡単にできます、ウスブルン又はメルクロンとよう薬で、最近までは水銀製剤一号又は二号と称ばれましたがこの薬で消毒を行いましょう。この薬で消毒するには水一斗に対し薬を約五匁の割に溶かした一、〇〇〇倍液に乾いた麦種を浸してから二一三回かき廻し空気の泡を追い出してから三〇分から一時間つけた後取り出してから風付を行うか又は乾燥を行います。又風呂湯で消毒するには皆んなが入浴を済ませた後ですこし迫たきして手をつけると少し熱い程度で、温度は摂氏四十五－六度にしてから完全に火を消し、麦種をこの湯の中につけ風呂の蓋をし少し開けて朝まで放つておき翌朝出して種播きをするが又は庭にひろげて日陰で干します。薬剤消毒と風呂湯消毒の両方を行う時は薬剤消毒を先にして下さい。

種子消毒は極めて簡単な作業ですから是非忘れずに実行しましょう。なお薬の方は今年も県から無償で皆さんに配付いたしますから皆さんの地区農業改良普及員とよく相談して村や部落で共同して実行して下さい。（農業改良課）

栄養週間ポスター募集

締切は十一月五日

十一月二十七日から栄養週間が実施されますが、今度県及び県教育委員会が、「栄養週間のポスター」を募集することになりました。

応募する方は次の要領で十一月五日までに和歌山市小松原通り一丁目（和歌山局区内）和歌山県庁公衆衛生課栄養週間ポスター募集係宛お送り下さい。入選者には知事賞として一位二千円（一名）、二位千円（二名）佳作五百円（五名）をさしあげるとともに、その作品は週間中新宮市で催される食生活展に掲示し印刷の上県下各所に貼付します。

内容は栄養知識を広く県民に普及するとともに栄養週間を一般に認識させるようなもの。

募集規定

一、図案はこの趣旨をはかるとともに栄養を最も上手に使う方法の重要性を強調するもの。

二、配色は三色以内。

三、用紙の大きさは四つ切（三七センチ×五二センチ）

四、適当な个所に「栄養週間」「和歌山県」「和歌山県教育委員会」及び「昭和二十六年十一月二十一日より十一月二十七日まで」の文字を入れること。

五、裏面に住所氏名年令を明記すること。学生の場合は学校名及び学年氏名を記すこと。

和歌山県の時間

県民の時間

火曜 金曜 朝七時十五分から

BKでは、十一月の毎金曜日午前七時十五分から十五分間放送する「和歌山県の時間」に次の題目を予定しています。

又BBでは毎火曜日午前七時十五分から十五分間「県民の時間」を放送しています。なおこの間には、県から皆さんにいろいろお伝えするために設けた「広報室だより」がございます。

今月の天気

一、天　気

上旬　蒙古方面の高気圧は盛勢で南東に張り出し、移動性高気圧は本州南海上に現われ易いでしょう。低気圧はやゝ強くなることによると熱帯性のものが現われるかも知れません。天気は概して晴が多いですが、一時的な風雨のおそれがありましょう。

中旬、低気圧は日本海にはいり易く、一個ぐらい相当発達する見込です。天気は一時南寄の風雨が強くなります。が旬を過ぎては平年並の日照が予想されます。

二、気　温

上旬、やゝ低目の傾向があり、一時寒さが強まる見込です。

中旬、不確実ですが、低目からやゝ高目になり変動が大きいでしょう。

三、降水量

上旬、不確実ですが、一時的な大雨で多目の所がありましょう

中旬、雨量の分布にむらがあり所により一時的な大雨があるかも知れません。

電力を能率的に

能率損失は古い設備から生ずることが多く、発動機五％ベルト滑車七％、工作機八％、変動機の心振十％、電球及びランプ等十一％の損失があります。旧式灯火用備品を近代的設備に取替えることが電気の大節約となり、工場の能率向上に役立ちます。

観光地 ニュー・ガイド

根來は招く (3)

ねんね根来のうしろの藪で
年寄来いよと鳩が鳴く

古くから手守明に歌われた根来寺、一時は数万の僧兵を擁して威勢を張つた根来寺、今は境内を埋める樹齢に春らんまんをおう歌する根来寺、これぞ紀州が誇る新義真言宗総本山で、八百年をさかのぼる保延六年高野から下つた覚ばん上人の草創にかゝる大伽藍である。

人も知る天正十三年、秀吉軍の来襲に遭い、一山灰じんに帰したが、兵火を免れた大塔、大師堂は国宝に列し、殊に前者は室町建築の傑作で日本一の木造大塔として署名である。

また大伝法院庭園は名勝に、臥竜松、明王院大杉は天然記念物に指定された。寺宝、両界まん陀羅、鳥羽院宸影は共に貴重美術品として珍重され、多数の秀でた能狂言面も所蔵している。

なお伝説も多い。

覚ばん上人賊に害されむとして、木像不動尊と列んで同じ姿に変じていた。賊はいずれが上人か確めようと矢鏃で突いたところ、木像不動の膝から血が流れて、上人は危害を免れた。きりもみ不動、身代り不動尊の伝説である。

今一つ住持池のそれも面白い。池の中の小島には五十年目毎に白鷺が群棲したと伝う。別に大蛇伝説もあつて、坂本村室屋の美しい娘かつらに思い込み、その和泉の武士に興入する行列を池畔に擁して池に引き込んだと言う話である。

役の行者以来の行場葵城山脈の麓に拡がる九十五町歩の大境内、そこには若松古杉鬱い立ち幽邃閑寂であるが、また楓樹も多い。さくらの春は勿論のこと、青葉の夏、紅葉の秋も美しい。

新しく整足した根来山観光協会は、紅葉観賞に松茸狩を併せて、この秋の観光宣伝に力を入れている。ここは国鉄岩出駅と阪和紀伊駅から歩いても近い。殊に後者はバスが駅前に遊客の来山を待ち受けている。

史蹟を訪ね、伝説を拾う。紅葉をかざし、きのこを味う。観光に、足に、秋の根来は好適地と言うべきであろう。（H）

昭和26年9月分市郡別人口動態統計月報

市郡別＼事件別	出生数 総数	出生数 男	出生数 女	死亡数 総数	死亡数 男	死亡数 女	死産 胎数	婚姻 件数	離婚 件数
和歌山市	299	152	147	146	72	74	4	101	24
新宮市	55	29	26	20	12	8	32	26	8
海南市	57	32	25	13	9	4	10	25	3
田辺市	82	47	35	23	9	14	22	18	10
海草郡	131	76	55	57	35	22	4	51	5
那賀郡	160	80	80	91	49	4	16	74	15
伊都郡	114	56	58	69	36	33	15	44	13
有田郡	161	79	82	90	47	43	14	68	9
日高郡	210	118	92	72	35	37	12	67	10
西牟婁郡	182	97	85	76	34	42	15	34	5
東牟婁郡	115	64	51	63	34	29	6	31	5
合計	1,566	830	736	720	372	348	189	559	107

この表によると、九月中の出生数は一、五六六死亡数は七二〇でこの月だけで八四六人の自然増加が見られます。なお昨年の同月では、出生数一九五九、死亡数八三五、死産胎数一九七、婚姻五八一、離婚九九となつています。

これからの農村副業

特用作物（続き）

（ニ）茶

本県は気候的に茶の生産に適し特に紀南地方は優良なものが出来る。栽培に当つては集団茶園育成に努めると共に藪北、奈良五九号等の優良種を選び規格の統一を行わねばならない。

反当荒茶收量、四〇貫、一貫当二〇〇円

（ホ）除虫菊

アフリカ「ケニヤ」等の競走地及び化学薬品の生産等を考慮して生産せねばならぬが、除虫菊としての特殊性を生かして、農林省では乾花一〇〇万貫（昭和二十五年四〇万貫）程度まで復興さす計画である。化学薬品との競走上生産コストの引下げを行えば相当販売出来得る反当乾花生産三〇貫貫当現在一、五〇〇円位であるが将来は七〇〇－八〇〇円位に落着くと思われる。

（ヘ）ハッカ

日本の特産品で戦前は二二〇万斤位生産されていた、二六年度の生産見込は四〇万斤位で、中国、ブラジル等の競走地が勃興生産の低下を来しているので将来は明るい。栽培に当つては品種の選択が必要で本県紀北面が栽培可能地帯である。

反当乾葉一五〇－二〇〇貫取卸油一五－二〇斤一斤当三、〇〇〇円

（ト）レモングラス

亜熱帯植物で紀南沿岸荒地に良く生育する。有田以南は栽培可能で葉を收穫して蒸溜する。

反当生葉二、〇〇〇－三、〇〇〇貫取卸油六－八貫一貫当三、〇〇〇円

（チ）ペチバー

これも前者と同じであるがやゝ湿気を好む海岸砂地にも良く生育し根を收穫して蒸溜する。

反当乾燥根二〇〇貫油二－六貫油一貫当三〇、〇〇〇－四〇、〇〇〇円

（リ）ゼラニウム

栽培したものが急速に市場に出廻つて来た。

愛知県のふきは早春の全国市場に殆ど独舞台というつた調子で出廻り本県にも沢山はいつて来る。ちようど二五〇年程前知田郡横須賀町の草川本左衛門氏が見出した草生ふきが知多、西春日井、海部、中島の四郡にひろがり今では五〇〇町歩に達している。これの早作りが二月から五月に亘て出荷されるので水田の稲作と労力配分がよいので益々増加の傾向である。最近では油蹟手利用の栽培が油紙被覆という簡略でしかも成績の良い方法に変り、時間も早まり、收量も増しているということである。

本県でも有田郡広町、南広村、和歌山市松江、福島近辺の熱心家が愛知草早ふきを導入して成績を挙げつゝあるが、気温に恵まれ、雨量に恵まれた海岸線で、特に日高、西牟婁地方にはよい産地が出来るであろう。今、根株を堀揚げて二乃至三芽づゝにしらえたものを坪当二〇株程植込めばよいので、植付た後、土の上から人糞尿をかけたり、堆肥を覆たりしておけばよい。端境期用の家庭そ菜と共にしてもよいが、出荷用の大量栽培を奨めたいものである。筆者は曾て昭和十九年五月に二〇俵程のふき根を北千島の占守島や幌筵島に移し植えたことがあるが、彼地を思えば此方はふきの天国である。

二、ミヨウガ

春の香りはふきのとけにかぎるが、六、七月の薄暑には「みようが」の香がよい。ふきと同様今、根株を堀揚げて、よく肥培して置けば翌年の夏は多数は満香が味はえる。

茗荷は花の無い時期には季節ちみようが竹を使用するとよい。自然のまゝのものでもよいが、こみや籾ぬかをかけて軟化しておけばなおよい。みようがをほそくきざんで鰹節のけづりを配し、これに醤油をかけたのは味も、香りも、歯ざはりもよくて夏の夕刻一杯やるのにかうこうのものである。

これに熱湯を注げば即席の汲物が出来るし、冷奴でもあればいうところはない。

然し誰が言い初めたかみようが馬鹿として、これを嚙べると物忘れがひどくなるという。

江戸の小ばなしに、或る宿屋に大金持らしい客が宿泊した。欲の深い宿屋の主人はみようがを嚙ばせてこれを聞き忘れさせることを計画した。客が帰つた後を大きな期待で調べて見たが何の忘れ物もない。そこで主人は冷静に考えて見ると客は宿賃を払うのを忘れて帰つたという筋である。これなどはみようがの効果があべこべに現れたのである。またみようが馬鹿の出典らしいのはこうだ。

菩提寺の弟子に殷持という人があつた。この人はひどく物忘れの性分なので自分の名まで忘れてしまう。或る人が気の毒に思つて何かの便利にと、その人の名前を書いた札を作つて首に掛けてやつたそうだが、その名札を掛けていることまで忘れてしまつたというのである。この人が死後その墓地に生じた草に若名を掛けた人の名にあやかつてみようがと呼ぶことになつたそうだ。はたしてどんなものか。

近年浦和高等工業化学部の瀬尾武千代氏の三年間にわたる研究によると、みようがの含む一種のアルカロイドはニコチンやモルヒネに類似して知覚や感覚機能を麻すいさせるものがあるということである。このようなことをみようが馬鹿も馬鹿にならない。

だが

「出る時はされと忘れず
みようが竹」

という歌があるのだからチヤツカリしている。爽快な夏の味覚を通いつゝ植付けしておこうではないか。

植付の方法はふきと同様でよく落葉樹の如く冬の間日当のよくない木の下なら陰地でもよいが、出来れば日の当るところがよい。

（農業改良課技師岡田義雄）

季節の園芸

一、フキ

古い本曾節の小歌に

「これのお座茗荷と蕗と
冥加に荷目出たや　富貴繁昌」

というのがある。冥加に荷目出たや　富貴繁昌」

だがみようがやふきをもじつて縁起をかつでるのが分る。両方とも我国の原産で、古くから吾人の生活に利用されて来たものだが。特にふきの方は土着範囲が広汎である。

北の方には「ほろないぶき」「まるばぶき」「とうげぶき」「あきたぶき」等繁殖し、中部には「やまぶき」「べにぶき」特に栽培用品種として「みずぶき」「わせぶき」「やつがしらぶき」等繁殖し暖地型としては「りゆうきゆうぶき」や「つはぶき」が繁殖している。野生中の巨大品秋田ぶきは葉柄の長さ六尺、葉片は開いた傘の如くであるが、台湾に行つても高山に登ればこれと同様のものがあるということである。

元来我国はふきが多い土地の如く、大古の民族ともいうかアイヌ人の前に住んだといはれるコロボック人というのはふきの下の人ということだそうだ。そのあか普く親しまれ、これという癖れた味もないが、ふきのこけの香りに早春の味覚をたゝえ、葉片や葉柄は煮つけ、和物、きやらふき等として親しまれ、漢方では喘息、鎮咳、去痰、健胃に重用されている。また「つはぶき」はれもの、しつしん、魚類の中毒等に卓効が知られている。

市内でも四月五月の頃になると山ふきやわらびを摘んで売りに来るが、こうした野生のものはやはり自ら山野に出て摘んだ方が一勝

二、ミヨウガ

春の香りはふきのとけにかぎるが、六、七月の薄暑には「みようが」の香がよい。ふきと同様今、根株を堀揚げて、よく肥培して置けば翌年の夏は多数は満香が味はえる。

茗荷は花の無い時期には季節ちみようが竹を使用するとよい。自然のまゝのものでもよいが、こみや籾ぬかをかけて軟化しておけばなおよい。みようがをほそくきざんで鰹節のけづりを配し、これに醤油をかけたのは味も、香りも、歯ざはりもよくて夏の夕刻一杯や

民間と比較して 公務員の給与 どれだけ低いか

公務員の給与は民間のそれに較べて低いと一般にいわれているが果してどれだけ低いのだろうか。現在公務員の給与ベースは七、九八一円で現実には手当等のため八、五〇〇円程度となっている。でこれはたしかに低いと誰もが思う。

労働省が実施している毎月勤労統計によると、本年六月の全産業の平均給与総額は一二、四三三円（そのうち臨時に支払われたものを除くと一〇、四七九円）、製造工業では一二、二五七円となっている。

又、全国二八都市で実施されている生計費調査を見ると本年六月は一三、六四一円の家計支出となっている。

これらの数字から見ても、八千五百円（更にこれから税金だ、共済組合費だ、何だかだと差引かれる）そこそこでは満足な生活ができる筈はないことがわかると思う。

それでは、公務員の給与は民間給与に比べてどれ程低いかという具体的な数字として、本年八月に本県人事委員会が県下六十五の民間事業所について調査した民間給与について紹介して見よう。

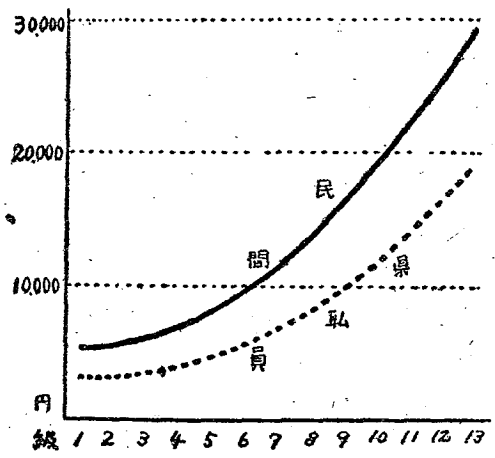
前述の通り、民間と公務員の給与は単に平均給与額（ベース）だけでは比較できないので、人事委員会では、民間の各職種について公務員と同じ職種又は類似の職種を選び出し、年令や勤続年数、職務の責任の度合等によって、十三段階に分けてこれを公務員と比較してみた。公務員（県一般職員）は現在一級（給仕）から十三級（部長）までの段階に分れているのでこれに対応する民間職種を次のように選んで見た。

一級（給仕）
二級（掃除夫）
三級（受付係、電話交換手、和文タイピスト）
四級（計算手、下級書記、乙種看護婦、欧文タイピスト）
五級（一般書記、印刷工、車掌）
六級（運転手、書記、電気技手）
七級（下級電気技師、下級医師一般書記、看護婦長）
八級（上級書記、用度係長）
九級（人事係長、庶務係長）
十級（上級医師、用度課長、技術主任、上級電気技師）
十一級（人事課長、会計課長）
十二級（支店長代理、会社部長）
十三級（支店長、工場長）

次に金額の比較は総給与額によらず、各事業所個人によってまちまちである家族給や時間外給与、賞与等を除き、更に地域による出出を補正して、公務員の本俸に相当する額を出した。これを公務員の本俸と比較してみると、各級によって差はあるが、大体次表の通りで民間給与は公務員のそれを五六～六七％上廻っていることになる若し民間給与はみに公務員の給与を引上げるとすると二万三千円位のベースとなるだろう。

級	本俸	民間給与 A	県職員 B	A/B
1	18	五、一〇六	三、〇三〇	一・六七
2		五、三三三	三、二三三	一・六四
3	21	五、九二八	三、五四二	一・六七
4	22	六、八二〇	四、〇七七	一・六七
5	26	八、一〇八	四、九〇〇	一・六四
6	28	九、六六	六、一三三	一・五六
7	30	一一、五〇一	七、一一八	一・六一
8	34	一三、七一三	八、三〇四	一・六五
9	39	一六、一三二	九、八三三	一・六四
10	39	一九、一一〇	一一、七九八	一・六一
11	44	二三、三四	一四、〇五八	一・五八
12	46	二五、八三七	一六、四〇〇	一・五七
13	46	二九、六七	一八、三〇〇	一・六二

（人事委員会）



紀北家畜保健衛生所を訪ねて
—よくはやる人工授精—

夜来の雨もからりと晴れあがり黄金色をした田面を吹く風も深まり行く秋を思わせる一日、記者は紀北家畜保健衛生所を訪れました。

紀北家畜保健衛生所は、本県の殿堂と言われる那賀本野の真中和歌山線打田駅の真南にあり、紀北畜産組合に隣しています。訪問の意を伝えると、同所職員磯獣医が快く話してくれました。

こゝは、今年の三月十八日開所式を挙行、四月から仕事を初めたそうで、現在職員一名（いずれも獣医近く一名補充）で、家畜の改良増殖を家畜病予防のため、那賀郡一円をあちらに走りこちらを訪れ、文字通り日夜奮斗を続けているとの事であります。

「こちらでは、どんなお仕事をされていますか」と聞くと、「保健衛生所の仕事は、家畜の保健指導ですが、具体的には人工授精、繁殖障がいつまり人間の産婦人科に当るもの、寄生虫検査、伝染病予防や検診等です。しかし、何分にも職員二人では手が廻らず思うだけ仕事が出来ないのが、残念です」と前置して次のように話してくれました。

一番多く利用されているものは人工授精でありますが、農林省及び県の方針は今後の授精はすべて人工授精でやることになっており、私達としても大いに力を入れています。こゝには和牛（黒牛）一頭持っていますが、これは高等脊椎の牛でこの牛の精液は相当の売れ行があり、受胎率八十四％の好成績で多くの農家に喜ばれています。しかしめす牛の中には直腸奇形の際家畜性病をうつされているものがあり、これらは受胎率がきわめて悪かったようです。

普通精液は一回取ることれを三倍に薄めて二、三日保存し、六～七頭のめす牛に授精することが出来ますが、六月七月八月の三ケ月は受胎に最も適しているため申し込みが殺到し、一日一回の射精を必要とします。そしてこの時期が私達の一番忙しいときです。めす牛の発情時が一定せず、その時間があまり長くないため、連絡があるとすぐ自転車でどこへでも走らねばならないからです。又この時期は、精液が足りないから、授精を希望する農家は前もって連絡しておいてくれるのがよいと思います。

家畜保健衛生所は紀北、和歌山紀南の三ケ所にありますが、和歌山、紀南は乳牛の射精のみを行っているから、紀北にも渇く高まって来た酪農への関心とともに、紀北と和歌山の精液の交換が行われています。

この外、折にふれて各町村に検診に出むいたり、農家さん？の家を訪れたり実地指導に当っていますが、これについては町村役場や農協の協力を得て相当の成果を治めています。九月に発生を気づかれた流行性感冒の予防注射はきわめて良好でした。

このため予定していた寄生虫検査が駄目になったのが残念でした。一職員が少いため、そして動くには自転車一台しかなく活動に機動性を欠くため遠家からの相談に応じるだけが精一ぱいでこちらから、事業を計画し実施することが困難なのはかえすがえすも残念です。

こうしてこの保健衛生所が農家によって積極的に利用され、又私達もよく利用されるよう努力している反面、多くの農家にとって、家畜保健所が知られず、彼等にとっては無意味な存在であるかもしれません。又百姓さんには、「昔から牛は糞と草を食わせていればよかったのだ」という考へがぬけきらないようです。しかし、農家の皆さんが私達の仕事に、そして皆さん方の家畜の保健衛生について深い理解をもって、健康な家畜を育てゝほしいと思います。

獣医さんと話すこと一時間、所内の試験室を見せてもらった後、記者の乗るべき汽車の音が近くで聞えたので急いで所に別れをつげました。（写真は人工授精しているところ）　（N）

健康な体作つて
肺炎にかゝらぬよう

毎年冬が来ると肺炎の心配をしなければならない。近頃はズルファミン剤やペニシリン等が出来たので、以前よりすれば余程悪しさが減ったのではあるけれどもそれでもまだ何万という人が毎年この病気で死んでいる訳である。殊に小さい子供や老人は肺炎の危険が大きい。肺炎死亡の大部分は乳幼児と老人である。

肺炎と一口にいうけれども、これには多くの種類がある。その中でも一番多いのがクループ性肺炎と気管支肺炎であって小さい子供になるとクループ性肺炎が比較的多く成人になるとクループ性肺炎が多い。

クループ性肺炎というのは肺炎双球菌という細菌によっておこるこの細菌は割にひろがっているもので、健康人でこの菌をもっている人は可成あるそうである。だからこの双球菌が入って来たからといって必ず発病するものではなく身体の抵抗力がおとろえている時に限って発病するのであろう。発病する時は何の前ぶれもなく急に寒気やガタガタぶるいと共に三九～四〇度位の熱が出るのが普通である。咳が出、胸がいたみ、呼吸が苦しくなる。たんは赤さび色をしたのが出て来てこの中に双球菌が沢山いる。このような熱が約一週間つゞいてその後沢山汗をかいて急に熱が下って回復に向うのであるが必ず病のよわい人などはそれまでに参ってしまう訳である。

気管支肺炎というのは気管支炎があって、それが段々わるくなって肺炎になって行くものである。インフルエンザ、はしか、百日咳等の時はそれぞれ気管支炎がおこっているのでこれがもとになって肺炎がおこって来ることがあり、これらの病気で死ぬというのは、抵抗力がコジれて肺炎になったなどというように極く普通の風邪や気管支炎でも、これが肺炎になることは往々にある。このような気管支炎が肺炎の場合は何時から肺炎になったかは、そうはっきりしないので熱が段々昇って来てさがらない。呼吸も苦しくなって来る。咳も出て来る、たんも出るというようなことになるのである。元々前に病気がある所へ肺炎があこって来るのだから、身体の抵抗力はよわっているし厄介なことである。殊にインフルエンザ肺炎、麻しん肺炎、百日咳肺炎というようなものは、たいてい誰でも知っている。然しこれだけあればよいといったものではなくやはりゆき届いた看護の手がなくてはならない。肺炎というとまず部屋を温めるのがこれまで常識のようになっているが、病室をしめきって力ンカン火をおこすというような事はよくない。患者が寒くなければよいのであるから室温は寒くない程度にして湯タンポ等で病人を温めてやる方がよい。その方が病室の空気も汚れない。それから湿布、これも絶対必要というのではない。湿布をすると気持ちがわるいというのならやめた方がよいし、よくねているのを起してきて湿布をかえる必要もない。安静ということは何をおいても大切なことだから余談になるが私が軍医をやらされていた頃、兵隊さんが肺炎でよく死んだ。これはどうも安静を缺いたせいではないかと考えるのである。とに角安静第一であるが同時に栄養も考えなくてはならない。食欲はひどく減退するのが普通であるから、余程調理に気を配ってやらないと食べられない。

（厚生広報だより）

近代化急ぐ水防

本県は今年も水禍にみまわれましたが、水害がすんでから「水防」を口にするのはおかしいようだが、むしろ今後水害を少しでもなくしようと努力し、その認識を深めることが、今日の問題であります。（以下建設月報より要約）

古来地域社会の自己防衛のために行われてきた水防は、昭和二十四年八月三日施行の水防法により公共性乃至国家性を根本として現在の要請にふさわしい形態に推移しつゝ水防史は転換期に入りました。

水防の効果

先づ大方の認識を得たいことは水防の効果であります。何しろ冒頭に述べたように水防は古来狭い社会において個別的に行われたものであり、水防法が出現しても水防活動の直接責任者は水害予防組合、市町村組合、市町村即ち水防管理団体であり、然もその団体数は四、四六六もあるので、従来全国でどれ位の効果を挙げているのか充分に明かでなかったが、河川局監理課で統計してみたところ、昭和二十年より二十五年までの間の水防効果の合計は堤防四、一一七箇、道路六、六三二箇、鉄道五、二八箇、田七〇二、一二六町歩、畑四九三、〇〇五町歩、家屋一、一一八、八九一戸その他橋梁学校等四一、一八九件となっています。これは時価換算一兆二千百六十七億七千六百三十六万円を救ったことを示しています。これに対し、この間水防のために支出した全国での経費は、約十六億であるから、水防によって約七百倍の功績を収めていることになります。又、この期間中の水害時価換算額は三兆一千四百四十五億一千八百四十八万円になっていますから水害を約四分の三に食い止めていることになります。

水防団体の実態

ところで府県や水防管理団体では、年間三億の水防費で満足しているであろうか？府県及至水防管理団体は水防の現実の水害に照らしても何れの面からみても又学理上「飛んでもない話である」との一語につきます。

現に前述の通り水防は四分の一を慢いとめているに過ぎないではないかという熱心な水防関係者から見れば効果七百倍といった自己陶酔はかりそめにもゆるされません。

何となれば府県予算が八億五一八万円であるにせよ水防協議会費水防計画作成費、出動水防団員に対する食糧費及乃至手当、もしくは水防訓練費等を差引けば直接第一線用として充当されるものは寥々たるものであります。その原因は端的に言えば大半は地方財政の貧困が止むを得ず事をこゝに到らしめていると言うべきでありましょう。水防関係者の熱意を予算化出来ないのが地方財政の現状なのです。

態勢の完備へ

だからといって地方関係者が水防に対して全く熱意を放棄しているのではないのです。府県は水防施設を強化するため、五ケ年計画をたてゝ水防倉庫、畳水標、空俵、筵、縄、木材、鉄線、トラック、荷車、照明灯、電話、ラジオ等の整備に努めています。

さて、輸送器具、通信器具、照明器具等の初巻場は何を物語るであろうか？　それはそれらを必要とする時代がやってきたからである。古い観念に従えば大体水防は自分達の部落か村を護ればよかったし、永年の伝統的経験と視覚に頼って水災の危険を察知し、しかも水防には昔日らの提灯と人力がつきものであるかのように考えられて来たと言えます。だが今日いさかでもこう水の動きについて考へるならば、自己防衛のための水防であっても、古来のこりつの的立場を超えて、何よりも先づその河川等の上流における水位の変動等を少くとも数時間前には有線、無線によって把握して水防準備に入らねばならないこと、水防開始に当っても場合によっては上流下流の危険区域防御に援助した方が自己防衛のためにもより効果的であるとか、緊急に予備資器材や人員を運搬するとかいう場合はトラックを中心とする機動力になる水防活動を有効適切迅速にするためには、提灯半纏を一掬しと、五千乃至一万しょう光級のガス灯により堤防、水面等を昼夜のように照射する必要のあること等について痛感しているのであります。

しかし仮らこれらの施設を整えるだけでも八九、三二六万円の経費を地方が負担出来るかどうか？もしこの要請が充されるなら水防効果は飛躍的に向上し、恐らく防効果は飛躍的に向上し、恐らく

麦まき前に石灰を
酸性土壌はだめ

今年こそはと思った米作もルースたい風や虫の被害のために又思わぬ結果となり、食糧自給の立場からも農家経済の関係からも、やがて作付けする麦の収穫が重要な地位を占めることになってまいりました。

麦は農作物の中で土の酸性を嫌う作物に入っていまして、この傾向は大麦、裸麦、小麦の順となっています。従って麦を作付ける際には石灰を施用して土の酸性を直しておく必要がある訳ですが、一般に畑地は水田に比し酸性が強く畑地に大麦、裸麦等を作付けする時には特にこの点に留意して下さい。又麦は稲に比べて燐酸や加里の肥効が良く表われる作物ですが土の中で石灰が不足していますと折角施用した燐酸や加里のきき目が充分に表われませんからこの意味からしても麦の作付けには石灰が是非必要と云う事になります。

そこで次に石灰を施用する時期及びにその方法が問題となるのですが、時期は理想的には播種前が一番良く方一やれなかった場合はなるべく早目に施して下さい。量は勿論土の酸性の強さで左右され、改良普及員と良く相談して決定されるのが合理的ですが、一般には反当畑地では二〇～三〇貫水田一〇貫程度でよいと思います。

施用の方法は石灰の量が充分あります時は耕起前圃場全体に撒布し耕起と同時にすき込んで下さい。量が少ない場合は麦のまきうねにすると撒布してすき込み、更らに少い時は畦立してからまきみぞになる処に撒布し鍬で軽く打込んでおいて下さい。なお止むをえぬ事情で麦播後施用する時は水でとかし石灰乳として施しますと石灰の効目を早くして時期的の立遅れを取戻す効果もあります。

土が酸性でさと他の条件が如何に良くても麦は充分の成績を上げない場合が非常に多いものですから本年の麦作には是非石灰の施用を励行して下さい。（農業改良課）

水防への理解を高めよ

だから私達は水防施設の近代化についての出費を惜んではなりません。巨額の工事費を要する治水工事は国、地方公共団体の資金難のため、一朝一夕には進捗していかないし、年々歳々災害復旧のための支出の重荷に悩まされている現況を、一応なりと年間二四～二五億の稼めて少い額でカバーできることの明らかとなった今日、水防を地方にまかせておかず、水防を国土国富の護りの第一線に参場させるようすべての人々が自覚し推進しなければなりません。

水防の意義が「自己防衛」から今や公共のためと変りつゝあるとき、これを旧来の考へに依り水防管理団体の負担として放置しておいてよいかどうか。この際国家も社会もこれに対する理解を一層高めるようでありませんか。